

## 県営名古屋空港の概要について

**1 空港の概要**

- 県営名古屋空港は、平成17年2月17日、中部国際空港の開港と同時に、我が国初の本格的な通勤用航空やビジネス機などの小型航空機の拠点となる空港として開港した。
- 中部国際空港は大量の旅客や貨物を担う中部圏の空の玄関であるのに対して、県営名古屋空港は小型航空機を中心に、小規模な需要や多種多様な航空活動に対応できる我が国で初めての新しいタイプの空港である。二つの空港が最大限に機能を発揮して、最適な航空サービスを提供することで、この地域のさらなる発展につなげていく。
- 自衛隊は、愛知県名古屋飛行場条例に基づき着陸料を支払って使用するとともに、消火救難業務などで県営空港の管理運用に協力する。

**2 開港後の利用状況**

**① コミューター航空旅客の状況**  
 現在、JALグループのジェイエアが、国内9都市との間で、1日19往復就航しており、旅客数は前年より増加したものの、搭乗率（旅客数の提供座席数に対する割合）は前年を下回っている。

**平成21年度実績** ※便数は年度末現在、( )は前年度実績

路線	便数 (往/日)	旅客数 (人)	搭乗率 (%)	座席対 乗客比 (%)
帯広	1 (1)	21,985 (22,662)	58.7 (63.0)	97.0
秋田	2 (2)	42,152 (39,194)	48.0 (53.9)	107.5
山形	1 (1)	16,261 (19,935)	44.9 (54.8)	81.6
新潟	2 (2)	38,082 (43,008)	53.2 (59.2)	88.5
高知	2 (2)	35,521 (40,362)	48.8 (55.6)	88.0
松山	2 (2)	42,948 (40,814)	50.7 (53.7)	105.2
熊本	2 (1)	31,071 (32,604)	59.7 (60.2)	95.3
長崎	1 (2)	31,420 (39,367)	54.1 (56.6)	79.8
福岡	5 (5)	180,305 (132,553)	69.4 (68.4)	136.0
<b>合計</b>	<b>18 (18)</b>	<b>439,745 (410,499)</b>	<b>57.8 (60.0)</b>	<b>107.1</b>

※熊本便はH21.10.25から1往復増（1往復/日→2往復/日）  
 ※長崎便はH21.11.1から1往復減（2往復/日→1往復/日）  
 ※福岡便は4往復/日をエアリアル76（76席）で運航、その他はCRJ200（50席）で運航  
 ※開港からの累積旅客数：2,030,567人（H17.2.17-H22.3.31）  
 ※実績についてはジェイエア発表資料による。

**② 国際ビジネス機の飛来状況**

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
来機数	90機	119機	143機	97機	67機
機体の国籍	米国：57 中国：10 日本：5 オーストラリア：5 その他：13	米国：104 英国：5 中国：3 その他：7	米国：122 日本：7 中国：4 その他：10	米国：86 日本：3 その他：8	米国：58 日本：1 中国：1 その他：7

※国際通航を伴うものに限った数値で、国内のみの通航は含まない。  
 ※開港からの総飛来数：522機（H17.2.17-H22.3.31）

**③ 着陸回数**

区分	20年度	21年度
民間機	約20,710回	約20,960回
定期便(通勤用)	(約6,680回)	(約6,540回)
定期便以外(*)	(約14,030回)	(約14,420回)
自衛隊機	約11,350回	約12,750回
<b>合計</b>	<b>約32,060回</b>	<b>約33,710回</b>

※タッチアンドゴーなどの訓練飛行を含みます。  
 ※定期便以外は、上記「国際ビジネス機」、国内通航のビジネス機、報道取材、調査測量、航空撮影、消防、警察等の総数。

**年度別旅客数** (千人)

**年度別着陸回数**

**3 空港施設の概要**

飛行場の面積：約171ha  
 滑走路の長さ・幅：L=2,740m W=45m  
 エプロン：約20ha（通勤用・ビジネス機用：13スポット、小型機用：75スポット）

航空保安施設（精密進入用）

- ・無線施設：NDB、VOR/TACAN、ILS等
- ・航空灯火：ABN、ALS、REDL、PAPI等

供用開始：2005年2月17日  
 運用時間：午前7時から午後10時まで

**【参考事項】**

- ・設置管理者 愛知県
- ・指定管理者 名古屋空港ビルディング株式会社
- ・管制業務 航空自衛隊小牧基地管制隊  
 ⇒飛行場管制業務、着陸誘導管制業務



## 県営名古屋空港に関する最近の動向について

50A  
876  
1250  
11670 (2)  
- 20800

### 1 (株)フジドリームエアラインズ(FDA)の就航について

6月30日 FDAが、自らの経営判断により県営名古屋空港のJAL廃止路線を引き継ぐ形での就航を希望

7月16日 FDAが、「県営名古屋空港発着路線への就航」を公式に発表  
 【発表内容】 路線：名古屋(小牧)ー福岡線、便数：未定  
 運航開始：平成22年10月末

7月22日 FDAが、地元市町への説明  
 (便数：4~5便、機材：10月末までに2機導入)

【本県の対応】

FDAの県営名古屋空港での就航が円滑に進むよう協議・調整を進めている。

【株式会社フジドリームエアラインズ(FDA)の概要等】

本社：静岡県牧之原市坂口2053番地1 代表者：代表取締役社長 鈴木与平  
 設立：平成20年6月24日 資本金：4億5千万円(鈴木株式会社100%)  
 運航開始：平成21年7月23日  
 所有機材：エンジェル社製E-170(76席)2機、E-175(84席)1機 合計3機  
 路線等：静岡ー札幌(1便)、静岡ー小松(1便)、静岡ー福岡(3便)、  
 静岡ー熊本(1便)、静岡ー鹿児島(1便)、  
 松本ー福岡(1便)、松本ー札幌(1便) 合計7路線9便

### 3 収支状況について

(単位：百万円)

年 度		20年度		21年度(決算見込)	
		金額	割合	金額	割合
収 入	民間機着陸料等	485	40%	521	35%
	自衛隊機着陸料等	725	60%	969	65%
	計	1,210	100%	1,490	100%
支 出	指定管理者委託費	730	59%	730	59%
	県直接事業費	497	41%	503	41%
	補修費・修繕費	292	24%	281	23%
	周辺環境対策事業費補助金	17	1%	44	4%
	人件費等その他	188	15%	178	14%
計		1,227	100%	1,233	100%
収 支 差		▲17	-	257	-

※ 空港用地・施設購入費・施設整備費などの初期投資費用、大規模改修費は除く。

### 2 最近の利用状況について

	21年度実績		21年度(4~6月)			22年度(4~6月)			前年比(%)	
	搭乗者数	搭乗率	搭乗者数	搭乗率	機材	搭乗者数	搭乗率	機材		
県営名古屋空港	帯広	21,985	58.7	4,432	49.5	CRJ:1	6,697	68.9	CRJ:1	151.1
	秋田	42,152	48.0	9,970	54.8	CRJ:2	11,340	41.5	E170:2	113.7
	山形	16,261	44.9	4,261	46.8	CRJ:1	4,177	45.9	CRJ:1	98.0
	新潟	38,082	53.2	9,986	55.2	CRJ:2	10,111	56.2	CRJ:2	101.3
	高知	35,521	48.8	8,488	46.8	CRJ:2	10,219	56.4	CRJ:2	120.4
	松山	42,948	50.7	10,122	44.2	CRJ:1 E170:1	9,935	50.9	CRJ:2	98.2
	熊本	31,071	59.7	5,584	61.4	CRJ:1	16,646	61.7	CRJ:3	298.1
	長崎	31,420	54.1	8,521	47.1	CRJ:2	6,107	66.4	CRJ:1	71.7
	福岡	180,305	69.4	43,297	67.4	CRJ:1 E170:4	44,156	68.6	CRJ:1 E170:4	102.0
	計	439,745	57.8	104,661	56.0	CRJ:13 E170:5	119,388	59.0	CRJ:13 E170:6	114.1

### 4 着陸回数(再掲)

区 分	20年度	割合	21年度	割合
民間機	約20,710回	65%	約20,960回	62%
定期便(コミューター)	(約6,680回)	21%	(約6,540回)	19%
定期便以外(*)	(約14,030回)	44%	(約14,420回)	43%
自衛隊機	約11,350回	35%	約12,750回	38%
合 計	約32,060回	-	約33,710回	-

※ タッチアンドゴーなどの訓練飛行を含みます。

※ 定期便以外は、国際ビジネス機、国内運航のビジネス機、報道取材、調査測量、航空撮影、消防、警察等の総数。